計　　算　　書　　類

第２６期

自　２０１９年　　４月　１日
至　２０２０年　　３月３１日

ソーラーフロンティア株式会社

貸 借 対 照 表

（ 2020年3月31日現在 ）

(単位:百万円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
【 流動資産 】	[13,712]	【 流動負債 】	[21,906]
現金及び預金	314	買掛金	1,796
電子記録債権	150	関係会社短期借入金	17,816
売掛金	4,044	リース債務	0
商品	1,465	未払金	1,284
製品	5,490	固定資産未払金	14
原材料	556	未払費用	161
仕掛品	196	未払法人税等	17
貯蔵品	1,012	未払消費税等	161
前払費用	97	前受金	70
未収入金	296	預り金	19
その他	88	前受収益	12
【 固定資産 】	[15,416]	賞与引当金	442
（有形固定資産）	(14,255)	廃棄費用引当金	108
建物及び建物附属設備	9,298	【 固定負債 】	[3,306]
構築物	243	長期前受収益	1,529
機械装置	830	製品保証引当金	1,065
車両運搬具	1	その他	712
工具器具備品	61	負債合計	25,213
土地	3,812	純資産の部	
リース資産	0	【 株主資本 】	[3,915]
建設仮勘定	6	（資本金）	(4,750)
（無形固定資産）	(281)	（資本剰余金）	(763)
ソフトウェア	280	資本準備金	750
その他	0	その他資本剰余金	13
（投資その他の資産）	(879)	（利益剰余金）	(△ 1,598)
長期前払費用	802	その他利益剰余金	(△ 1,598)
その他	77	繰越利益剰余金	△ 1,598
		純資産合計	3,915
資産合計	29,129	負債・純資産合計	29,129

（注）百万円未満の端数は切り捨てて表示しております。

損　益　計　算　書

自　2019年　4月 1日
至　2020年　3月31日

（単位:百万円）

科　　目	金　　額	金　　額
売　　上　　高		25,036
売　　上　　原　　価		20,762
売　　上　　総　　利　　益		4,273
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		5,845
営　　業　　損　　失　（　△　）		△ 1,571
営　　業　　外　　収　　益		
受　　取　　利　　息	0	
為　　替　　差　　益	8	
貸　倒　引　当　金　戻　入　額	590	
そ　　の　　他	102	702
営　　業　　外　　費　　用		
支　　払　　利　　息	54	
そ　　の　　他	6	60
経　　常　　損　　失　（　△　）		△ 930
特　　別　　利　　益		
固　定　資　産　売　却　益	0	0
特　　別　　損　　失		
固　定　資　産　除　却　損	41	
固　定　資　産　減　損　損　失	597	
そ　　の　　他	12	650
税 引 前 当 期 純 損 失 （ △ ）		△ 1,581
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	17	
法　　人　　税　　等　　調　　整　　額	－	17
当　　期　　純　　損　　失　（　△　）		△ 1,598

（注）百万円未満の端数は切り捨てて表示しております。

個別注記表

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1)資産の評価基準および評価方法

①たな卸資産の評価基準および評価方法

商品・製品・原材料・仕掛品・貯蔵品 ・・・ 総平均法による原価法(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)を採用しております。

(2)固定資産の減価償却方法

①有形固定資産・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 定額法を採用しております。

(リース資産を除く)

②無形固定資産・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 定額法を採用しております。

自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法を採用しております。

③リース資産・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

(3)引当金の計上基準

①貸倒引当金・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 売上債権、貸付金等の債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

②賞与引当金・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 従業員の賞与の支給に備えるため、翌事業年度の賞与見込み額のうち、当事業年度に帰属する部分を見積り計上しております。

③製品保証引当金・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 過去に販売した製品の無償点検補修費用に備えるため、過去の補修実績に将来の見込み額を加味した無償保証対象期間内の費用見積り額を計上しております。

④廃棄費用引当金・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 将来発生が見込まれる棚卸資産廃棄費用の見積額を計上しております。

(4)その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

①消費税等の会計処理方法

消費税等の会計処理方法は、税抜方式によっております。
なお、当事業年度で発生した控除対象外消費税等については、発生事業年度の期間費用としております。

②外貨建の資産又は負債の本邦通貨への換算基準

外貨建金銭債権債務は、当事業年度末の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しております。

2. 貸借対照表に関する注記

(1)有形固定資産の減価償却累計額	104,742 百万円
(2)関係会社に対する金銭債権債務	
短期金銭債権	213 百万円
短期金銭債務	17,966 百万円

3. 税効果会計に関する注記

繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別内訳は次のとおりです。

(繰延税金資産)	
賞与引当金	135 百万円
製品保証引当金	326 百万円
減損損失	5,487 百万円
前受収益(15年保証)	364 百万円
繰越欠損金	27,301 百万円
その他	178 百万円
繰延税金資産小計	33,791 百万円
評価性引当額	△33,791 百万円
繰延税金資産合計	- 百万円

4. 関連当事者との取引に関する注記

関連当事者の名称	出光興産株式会社	RSリニューアブルズ株式会社
属性	親会社	兄弟会社
議決権等の所有	被所有　直接100%	無
役員の兼任等	兼任　1名	兼任　0名
関連当事者との関係	資金の借入 役員の兼任	製品の販売
取引金額		
製品の販売（注1）		1,962 百万円
資金の返済（注2）	583 百万円	
支払利息（注2）	54 百万円	
増資による新株の発行（注3）	1,500 百万円	
減資及び剰余金の処分（注4）	40,552 百万円	
期末残高		
売掛金		488 百万円
短期借入金（注2）	17,816 百万円	

（注1）製品の販売における価格その他の取引条件については、市場実勢を勘案の上、契約に基づいて決定しております。

（注2）出光興産㈱との取引では、当該会社が運営するCMS（キャッシュ・マネージメント・システム）に参加して、資金の貸借取引をおこなっております。なお、取引金利については市場金利を勘案して合理的に決定しております。2019年7月1日に昭和シェル石油㈱の全事業を出光興産㈱に承継させる会社分割が行われ、上記の取引金額は会社分割前の期間も含めた取引額を記載しており、取引条件及び取引条件の決定方針等は同様となっております。

（注3）当社の増資による新株発行において、親会社である出光興産(株)に対して1株につき50,000円で発行したものです。

（注4）出光興産㈱の同意の元、無償減資と同時に繰越利益剰余金の欠損を解消させたものです。

5. 1株当たり情報に関する注記

1株当たり純資産額	1,706.98 円
1株当たり当期純損失（△）	△ 705.89 円